

## 学校教育計画（令和2年度～令和5年度）定時制

### 1 学校のミッション

- 定時制の課程学年制普通科を設置する高校として、生徒の多様な特性や地域・学校等の実情を踏まえ、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- キャリアの構築に主体的にかかわる意識の醸成をめざし、学びに向かう力、新たな価値を創造する力等、これからの社会に求められる資質・能力を育成するための教育に取り組む。
- 主体的に学ぶ意欲を高めるとともに、基礎的・基本的な知識・技能の習得とそれらを活用する力を育成することができるよう、主体的・対話的で深い学びの実現をめざした不断の授業改善を行う等、教育活動の充実に取り組む。

### 2 学校教育目標

- 1 常に安全・安心で快適に学べる教育環境の整備に取り組む。
- 2 県立高校改革実施計画に基づく「質の高い教育の充実」をめざす。
  - 生徒の心に火をつける授業。（授業改善の推進）
  - 支援を必要とする生徒に対して学習支援・キャリア支援を的確に行う体制づくり。
  - 「学びたい」「学び直したい」生徒への支援。
- 3 県立学校改革実施計画に基づく「学校経営力の向上」を目指す。
  - 地域に開かれ信頼される学校づくりを目指す。
  - 本校の教育活動について広く情報を発信する。
- 4 すべての教育活動を通じて、生徒に自信を持たせる。
  - 生徒の主体性、協働性を育むためのカリキュラムマネジメントに努める。
  - 総合的な探究の時間での探究活動を通して、生徒一人ひとりが自分の良さや可能性に気づく等、新たな価値を創造することで「生きる力」を身につけさせる。
- 5 事故・不祥事ゼロに向けた取組みの重点目標を「成績処理・入学者選抜の適切な処理」とする。

### 3 計画作成時点での課題

- 生徒の多様なニーズに応じた教材の開発及び主体的・協働的な視点に立った授業改善
- 入学から卒業までの見通した積上げ式のキャリア教育の充実
- 様々な問題を抱える生徒の組織的な支援体制の充実

#### 4 4年間の目標と主な方策（令和2年度～令和5年度）

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<p>〈教育課程〉</p> <p>(1) 生徒の多様な学習ニーズに対応するための教育課程を編成する。</p> <p>〈学習指導〉</p> <p>(1) 授業の質の向上(授業改善)と量(授業時間)の確保に努め、確かな学力の定着と向上を目指す。</p> <p>(2) 生徒の学習意欲を高め、主体性、協働性、探究力を育成する。</p>	<p>〈教育課程〉</p> <p>(1)</p> <p>① 生徒の多様な学習ニーズに対応するためにより良い教育課程を追究する。</p> <p>② 3修制での卒業を目指す生徒に対応した教育課程を編成する。</p> <p>〈学習指導〉</p> <p>(1) ICTを用いた研究授業や研修を通じて、授業改善を推進する。</p> <p>(2) 各教科を通じて育成できるよう教科横断的な組織体制を充実させる。</p>
2	生徒指導・支援	<p>(1) 規範意識や他者理解(多文化共生)を身に付けた円満な人格を形成する。</p> <p>(2) 様々な問題を抱える生徒支援体制の充実を図る。</p>	<p>(1)</p> <p>① 普段の生活を送る中で遅刻や無断の欠席など、マナーやモラルの向上に向けた指導を充実させる。</p> <p>② 教育活動を通じて、生徒が主体的に活動する中で、互いを認め合う心を育む。</p> <p>(2) 職員の組織的な支援体制を充実させ、SC、SSWや外部機関等と積極的に連携を図る。</p>
3	進路指導・支援	<p>(1) 職業観や勤労観を育成するための組織的な進路指導体制の充実を図る。</p> <p>(2) 外国につながる生徒等のキャリア支援体制づくりに取り組む。</p>	<p>(1)</p> <p>① 入学から卒業までを見通した積上げ式のキャリア教育を総合的な探究の時間を軸として取り組む。</p> <p>② 外部機関との連携によるキャリア支援教育を積極的にを行い、生徒の人間関係育成能力やコミュニケーション能力を育む。</p> <p>(2) 日本社会の中で自立していくことを視野に入れた教科学習指導の充実や多文化教育COをはじめとする外部機関との連携を図る。</p>
4	地域等との協働	<p>(1) 地域に開かれた信頼される学校づくりに取り組む。</p>	<p>(1)</p> <p>① HPやメール配信システム等を通じ、保護者や地域に対し、情報発信を速やかに行い、教育活動の見える化を図る。</p> <p>② 防災教育や問題の未然防止に向けた取組みについて地域との連携を推進する。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>(1) 常に安全・安心で快適に学べる教育環境の整備に努める。</p> <p>(2) 教員が子供たちと向き合う時間を確保するために、教員の働き方改革を推進する。</p>	<p>(1) 事故・不祥事防止研修等を通じ、職員が当事者意識を高く持つと共に、なんでも相談できる風通しのよい職場環境を整える。</p> <p>(2) 年間行事の精選や業務内容を見直し、業務のスリム化を図る。</p>